

# 令和6年第3回定例会一般質問順位表

順位	議席番号	氏名	質問事項及び要旨	(3-1)
1	10	安田 孝子	<p>(1) 上板町総合戦略関係について</p> <p>① 国の地方創生法に基づき取り組んできました「上板町総合戦略」「まち・ひと・しごとの創生」の10年間の主な成果について。</p> <p>② 少子化・高齢化・人口減少の現状の中、今後の主要課題について。</p> <p>(2) 町有財産等の有効活用による、若い世代の人口減少対策について</p> <p>① 町有財産の遊休地は何箇所あり、その中で10アール(300坪)以上の箇所数と面積について。</p> <p>② 遊休地(10アール以上)は、売却を含め新たな利活用の方策は、ありますか。</p> <p>③ 旧南保育所跡地は、閉所され何年経過していますか。</p> <p>④ 旧南保育所跡地を活用し、上板町総合計画の最重要課題への対応「小さくともキラリと光る上板町」若い人に住んでもらうまちづくりを推進し若者に魅力ある住環境の整備と住宅の建設に取り組んでいただきたい。</p> <p>(3) 2025年大阪・関西万博について</p> <p>① 2025年4月13日から10月31日までの184日間のち輝く未来社会のデザインをテーマに大阪夢洲で開催されますが、町内の小・中学生の見学希望は、どの様になっていますか。</p> <p>(4) 河川対策について</p> <p>① 先般の台風10号の影響による線状降水帯による町内の主要河川の被害状況はどうでしたか。</p> <p>② 県管理の宮川内谷川上板橋南詰の木・竹林伐採の跡地について、現状では不安を感じています。異常気象の中、早急な対応を管理者にお願いしていただきたい。</p>	
2	12	前田 忠道	<p>(1) 各河川の維持管理について</p> <p>① 鳶谷川の改修は。</p> <p>② 鳶谷川の堆積土砂はどこまで把握しているか。</p> <p>③ 宮川内谷川の維持管理についてどこまで要望しているか。</p> <p>④ 六条樋門の漂着ごみ等の処分は。</p> <p>(2) 勤労青少年の家跡地の管理について</p> <p>① 跡地の雑草について、今後はどうするのか。</p> <p>(3) 砂防指定地域指定について</p> <p>① 指定地域外現状について、今鳶谷川上流の山の崩壊している右側でもこの度の大雨で崩壊しておりこの崩壊で土砂が下の田畑に流れ込んでいる。どう対策するのか。</p>	
3	2	柏木 美治代	<p>(1) 国保税について</p> <p>① 子どもの均等割軽減の対象を18歳までとした場合、対象人数は。</p> <p>② 7歳から18歳までを半額免除した場合、予算がいくら必要か。</p> <p>③ マイナ保険証について、マイナンバーカードをマイナ保険証にするために保険証機能を付ける手続きが必要だが、利用率は。</p> <p>④ 現行の保険証は使えなくなるのか。</p> <p>⑤ 12月からの健康保険証の扱いについて、資格確認書などの発行は。</p> <p>(2) 住民の移動手段としてのコミュニティバスの導入について</p> <p>① 瀬部地区の路線が廃止されたが、町として地域住民の状況をどのように把握しているのか。</p> <p>② 住民のニーズをしっかりと聞いて、ぜひコミバスの導入を。</p> <p>(3) 大阪万博について</p> <p>① 万博会場への学校行事として子どもたちの参加に対して安全性に疑問。慎重な対応を。(メタンガスの爆発事故やヒアリが見つかったこと)</p> <p>(4) 入学支度金について</p> <p>① ひとり親家庭への入学支度金の支給を、ひとり親家庭で来年度の小学校・中学校の入学予定の児童・生徒はどのくらいいるのか。(阿波市支度金1万円、石井町支度金3万円)</p>	

# 令和6年第3回定例会一般質問順位表

順位	議席番号	氏名	質問事項及び要旨	(3-2)
4	5	本淨 敏之	<p>(1) 「技の館」を中核とした観光地づくりについて</p> <p>① 屋外の休憩所として「東屋」を建てるとともに、ベンチを設置してはどうか。</p> <p>② 台山へ登る道路を補修する必要があると思うが。</p> <p>③ 菓草公園西側の「しだれ桜」周辺の除草を行うとともに植樹された方の「氏名板(プレート)」を設置してはどうか。</p> <p>(2) 家庭から出されるゴミの減量対策について</p> <p>① 家庭ゴミの量と処理費用はどのように推移しているのか。</p> <p>② 家庭ゴミの減量を図る課題と対策は。</p> <p>(3) 葬儀場の建設に係る手続きについて</p> <p>① 上板町では葬儀場の建設に際し、どのような手続きが必要か。</p> <p>② 当初の施設建設の目的(申請時)と建設後の目的が相違している場合、どのように対応するのか。</p> <p>③ 将来を見すえて、葬儀場の建設に関する条例をつくる必要があると考えるが。</p> <p>(4) カーブミラーの倒壊事故防止対策について</p> <p>① 町内のカーブミラーの設置数及び設置年度はどのような状況か。</p> <p>② カーブミラーの管理状況はどのようになっているか。</p> <p>③ カーブミラーの耐用年数は。</p> <p>④ カーブミラーの管理条例をつくり、事故防止を推進してはどうか。</p>	
5	8	岩野 角雄	<p>(1) 町が消滅可能性自治体とされたが、その対策について</p> <p>① 民間有識者らでつくる「人口戦略会議」が公表した将来的に「消滅可能性がある」とする全国自治体をまとめた報告書によると、上板町は「消滅可能性自治体」とされたが、どう対策するのか。</p> <p>② 町独自・特徴ある「まちづくり」をすべきではないのか。</p> <p>(2) 給食費無償化の早期実現について</p> <p>① 給食費(保護者負担金)の現状は。 令和5年度の保育所、幼稚園、小学校、中学校の給食費収入金額はいくらか。</p> <p>② 子育て支援として、給食費を無償化できないか。</p> <p>(3) 河川の浚渫、刈り明けについて</p> <p>① 防災対策として、主要地方道鳴門池田線以北の河川の浚渫、堆積土砂の除去、刈り明けはできないのか。</p> <p>② 宮ヶ谷川上流の堆積土砂を撤去すべきではないか。</p>	
6	11	乾 崇	<p>(1) 令和5年度決算について(一般会計)</p> <p>① 歳出の中で不用額の多い項目「9款 教育費」当初予算571百万円対比不用額74百万円、減額補正予算後50百万円、予算額に対して乖離幅が大きい要因は。</p> <p>② 令和5年度当初予算の人件費(報酬、給料、手当、共済費)総額12億96百万円に対して決算額11億80百万円となっているが、予算査定はどのようにしているのか。</p> <p>(2) 令和5年度農業集落排水事業決算について</p> <p>① 歳出総額61百万円に対して利用者の使用料収入7,886千円。歳入不足53百万円を実質一般財源から補填することになるが今後の収支改善方針は。</p> <p>(3) 防災・減災対策について</p> <p>① 大雨警戒レベル4は発令(避難指示:土砂災害2地域)に対して町民へはどのような方法で周知したのか。</p> <p>② 大雨警戒レベル4発令に対して避難所への避難状況は。</p> <p>③ この度の「線状降水帯」の降雨時間が長時間となれば、土砂災害に加えて、内水、外水氾濫による水害発生の危険性が高まることになるため、水害災害を未然に防ぐためには六条暗渠改修工事を早期に完成させる必要があるが町の考えは。</p> <p>(4) 新ごみ処理場の件について</p> <p>① 新ごみ処理施設完成までの「ごみ搬出処理」の優先交渉権者が組合臨時議会で議決されたが、事業者選定委員会委員(副町長)の感想は。</p> <p>② 公募型企画提案方式(プロポーザル方式)審査結果に対して、組合副管理者である松田町長の感想は。</p> <p>③ 新ごみ処理場の運営は「公設公営」に決定しており、施設完成前でも施設組合で固形燃料の受け入れ先との交渉は出来るが副管理者松田町長の考えは。</p> <p>(5) 学校給食について</p> <p>① 諸物価高騰し原材料費のアップは避けられないがどの様に対応しているのか。 予算内で対応できるのか。</p> <p>② 他県の調査で給食カロリー数が基準値を下回っているとの報道があるが、上板町の給食カロリー数はどのようになっているのか。</p>	

# 令和6年第3回定例会一般質問順位表

順位	議席番号	氏名	質問事項及び要旨	(3-3)
7	7	富永 志郎	<p>(1) 自然災害に対する取り組みについて</p> <p>① 南海トラフ地震情報(8/8)が発令された後、上板町ではどの様に対応したのか。</p> <p>② 台風や洪水(8/29)についても同じ土砂災害警戒区域や大雨警報にどの様に対応し改善点はどうか。</p> <p>③ 災害支援協定はどこまで進んでいるのか(建設・運輸・燃料・飲料)等。</p> <p>④ 災害ゴミ問題(場所・運搬)について。</p> <p>⑤ 災害弱者のため「広報かみいた」裏面にイラストと大きな文字でわかりやすいマニュアル(保存版)を掲載してはどうか。</p> <p>(2) 外来生物の被害と対策について</p> <p>① 近年農業被害の多い外来生物(ジャンボタニシ・クビアカツヤカミキリ・カメムシ・ミドリガメ・アメリカザリガニ等)に対する報告をどの様に認識しているか。</p> <p>② その対策として助成金制度があるのか。</p> <p>(3) 働き手・担い手の確保について</p> <p>① 現在の企業誘致の進捗状況について。</p> <p>② 若者のIターン・Uターンを促す策として地元企業に就職(就農)された人に一律10万円を給付し、財源についてはふるさと納税を活用し、限度額については200万円程度を設定し、運用する。 また採用した企業についても県の助成金を使って同様とする。</p> <p>③ 各種学校に出向き、PR活動をし、人材確保に努めてほしい。</p>	
8	4	上原 勝利	<p>(1) 新ごみ処理施設について</p> <p>① 新ごみ処理施設の建設工事が遅れた理由。</p> <p>② 今の候補地(西長峰)はどのような利点があって上板町他の候補地に勝っていたのか。</p> <p>③ 前阿波市長が今の候補地で工事入札が不調に終わっている。 何が原因だったのか明らかにすべきでは。</p> <p>④ 新ごみ処理施設の総事業費は73億円と理解しているが変更はないのか。</p> <p>⑤ 新ごみ処理施設の完成予定が25年8月から28年4月稼働と変更になっているが何故、期限切れの日まで分っていないながら遅れるのか。</p> <p>⑥ 25年8月から28年3月迄、1市2町のごみを山口県へ運搬することについて、何故このような37億円という費用が要するのか、町民の税金が使われる以上、議会は検証しなければならないと思います。対費用の明細を個々に教えていただきたい。</p> <p>⑦ 今となって思いかえせば吉野川市がこの組合を脱退したのは、素晴らしい判断だったと思わざるを得ません。上板町としては無制限に阿波市に従わず町議会と町長が一丸となってこの事業を見守って、必要あらば組合脱退も視野に入れていかなければならないと考えるが。</p> <p>(2) 七条地区農業集落排水事業について</p> <p>① 先の定例会において明らかになったように集落排水事業には多額の費用が発生しております。町の考えでは廃止するにも、継続するにも多くの費用が要るとの事でこのまま続けたいという考えだったと思います。しかしながら集落排水をずっと未来永劫続けるには理解できません。</p> <p>② 阿北し尿処理場へ運搬しているし尿を、この七条し尿処理場で一括処理できるように改善してはどうか。いろいろな問題点は承知していますが知恵を出し合って解決できたらいいなと思います。</p> <p>(3) 町職員の意識改善について</p> <p>① 役場に入っても誰も挨拶がなく、活気がない。職場を離れても職員としての自覚を忘れず、町民に対して奉仕の心を持って接して頂きたいと思うが。</p>	